

広島工業大学
建築・環境系学科同窓会

五三会
いっみかい

ご入学おめでとうございます

2026.4



五三会学生部会

匠会
たくみかい

いつみかい
「五三会」
入会のご案内

入学生の皆様へ

建築デザイン学科へのご入学、誠におめでとうございます。これは皆さんの努力とともに、先生方や親御様はじめ周囲の方々のご指導、そして温かいご支援のたまものと敬意を表する次第です。

さて、私たちの同窓会は、広島工業大学 工学部 建築学科の卒業生を母体として設立し、その後、学部・学科改組により設置された建築・環境系学科の同窓会組織であり、名を「**五三会**」^{いつみかい}とといいます。今年度2026年で62期生を迎え、卒業生は58期、12,000人に達し、先輩方は全国また世界にまで広がり、社会の各分野で活躍しています。

本会の活動は、同窓生の親睦という同窓会本来の活動に加え、学び舎の時から学業や就職活動等を支えるため、学生部会を組織して活動しているのが大きな特徴です。毎年、在学学生を支援する行事の開催をはじめ、「五三会」のネットワークを活用した インターンシップの受け入れや、社会で活躍しているOB・OGを大学講師として仲介するなど、学科のキャリア教育を強力にバックアップしています。

本会では、皆さんを在学中は学生会員として迎えます。学生部会の名は「**匠会**」^{たくみかい}です。そして、この匠会での活動や行事への参加は皆さんの学業や就職活動に大きく役立ちます。

つきましては、なにとぞご入会くださいますようご案内申し上げます。

終身会費は、入学時15,000円です。会費の納入をもって五三会学生部会「匠会」会員となり、卒業をもって五三会正会員(終身)となります。

五三会会長 尾立 道泰 (24期・1992年卒)

オリゼミの日にお持ちください

五三会終身会費 15,000円

「五三会」の由来

1965年、広島工業大学に建築学科が開設され、1969年3月に第一回卒業生が巣立っていった。そして、第五回生が建築業界に出た1973年(昭和48年)の初夏、広島工業大学建築学科同窓会結成の気運が高まってきた。「五三会」(いつみかい)命名の由来は、我々は旧「五」日市町「三」宅の地で学び、また建築学科の学生番号の「5」であり、その建築学科の同胞の集団であることから採択されたものである。また、「五」や「三」は古来から吉とされていた数でもあり、五三会の将来が輝かしく発展していくことを願うものである。

五三会 創立25周年記念誌「時空の匠」 p.131 「五三会の生立ち」より抜粋

「匠会」 学び舎から

チャレンジアップセミナー
(卒業生を講師とした業界研究会)



建築見学会



卒業設計・卒業論文展示会



工大祭 学科展示



在学生と卒業生の 交流会

五三会 学生大賞



五三会では、優秀と認められる卒業研究に賞を授与しています
五三会顕彰制度認定委員会

五三会 建築設計競技



入会ご推薦

環境学部 建築デザイン学科

2026年度 学科長・教授

すずき こうし
鈴木 浩史

五三会 学生部会 「匠会」
たくみかい

2026年度 匠会 会長

おだ ゆうみ
小田 優美

(環境学部 建築デザイン学科 4年 平田研究室)

広島工業大学 建築・環境系学科同窓会「五三会」
事務局：広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科
〒731-5193 広島市佐伯区三宅二丁目1-1
TEL (082)921-3121(代) Email: info@itsumikai.jp
いつみかい

はじめまして私達が「匠会」です！

「匠会」は、環境学部建築デザイン学科を学生の手で盛り上げようという思いのもと、活動している組織です。学内・学外問わず、色々な行事の企画や運営を行っています。皆さんの大学生活は更に充実したものになるように明るく、親しみやすく活動をしています。五三会HPにて匠会の紹介や活動報告も行っていますので、是非ご覧ください！



会長



おだ ゆうみ
小田 優美

4年 平田欽也研究室

皆さんの大学生活が充実するよう、そして少しでも建築のことを好きになり学んでいく手助けができればなと思っています。大学生活を振り返って、大学楽しいなと思ってもらえたら何よりうれしいです。これからよろしくお祈いします！

副会長



わさい たけと
和才 健人

4年 南雲要輔研究室

皆と協力しながら、責任感をもって頑張ります！1年間よろしくお祈いします！



副会長

かわばた みさき
川端 美咲

4年 平田欽也研究室

皆さんが建築をより楽しく学んでもらえるように頑張ります。1年間よろしくお祈いします！

会計



おおした はやと
大下 颯斗

4年 南雲要輔研究室

皆さんが楽しい1年間になるように一生懸命努めてまいります！困ったことがあれば何でも相談してください！

会計



くろだ はるな
黒田 遥菜

4年 光井周平研究室

より楽しい大学生活にするための助けになればと思います！1年間よろしくお祈いします！

会計監査



かねこ ゆま
金子 優舞

4年 上野友輝研究室

皆さんの学生生活がより
楽しくなるようサポー
トしていきます。よろ
しくお願いします！

会計監査



かわべ まゆか
川邊 万結香

3年 木下美沙研究室

皆さんの大学生活をより
良くするため責任をもっ
て活動していきます！よ
ろしくお願いします。

書記



ひらた りみ
平田 莉望

3年

皆さんの大学生活がより
充実したものになるよう、
全力でサポートしてい
きます。1年間よろしくお願
いします！

書記



かしもと るう
岸本 瑠羽

3年

皆さんが楽しい大学生
を送れるように頑張り
ます。
1年間よろしくお願
いします！

庶務



まるはし すずか
丸橋 涼華

3年

皆さんがより良い学校
生活を過ごせるように頑
張ります。
1年間よろしくお願
いします！

庶務



にしふじ ゆきの
西藤 友紀乃

3年

皆さんが楽しい大学生
を送れるように一生懸命
サポートします！
1年間よろしくお願
いします！

みなさん「匠会」と共に学生生活を盛り上げませんか？



匠会HPはこちら！



新入生オリエンテーション・ゼミナール (略称 オリゼミ)

活動報告

2025年度 「匠会」4年 石井 沙也加



薪割り・のこぎり体験の様子



製材所を見学



教員によるキャンパスツアー

オリゼミは、新入生が就学を理解し、同学年や先生方、4年生と交流を深めることを目的とする、入学して最初の大切な大学行事です。建築デザイン学科のオリゼミは、1年次前期の「デザインワークショップ」という実習科目と連動して行われています。昨年度に引き続き学外開催を実施することができ、1日目は各バスで北広島町と三次町に別々で見学に行きました。2日目には昨年度同様廿日市にて、県立もみの木森林公園での薪割りやのこぎり体験を行い、中本造林株式会社にて工場見学を学び、貴重な経験をすることができました。

1日目のレクリエーションでは、バースデーラインやチーム対抗の共通点探しゲーム、建築O×ゲームを行い、私たちの予想以上に新入生の皆さんが盛り上がってくれました。サポートをする匠会としてもひとつひとつ確かめながら入念に準備しました。新入生は当初、少し緊張していた様子でしたが、新入生同士も4年生の先輩と笑顔で交流でき、良い思い出になったのではないかと思います。

新入生にも「楽しかった!」と言ってもらえることができ、怪我などの事故もなく無事に終わることができました。新入生にとっても、4年生にとっても楽しい良い思い出になりました。



北広島町の施設見学
先輩たちと過ごす楽しい時間

日時	2025年4月7日(月)・8日(火)	
プログラム	1日目	1・2号車：酒屋エリア 見学 (三次ファイナリー、トレッタみよし、みよし森ポック) 三次町エリア 見学 (三次ものけミュージアム、三次町歴みち石畳通り)
		3・4号車 芸北民俗芸能保存伝承館 見学 北広島町まちづくりセンターにてレクリエーション、 旧南方小学校・戦国の庭歴史館 見学
	2日目	県立もみの木森林公園にて昼食 兼 間伐体験 中本造林株式会社にて工場見学

参加者	新入学生	137名
	指導・協力学生	24名
	学科教員	17名
	合計	178名

三次町歴みち石畳通りのまち歩き

みんなで盛り上がりよう!

恒例のレクリエーション



チャレンジアップセミナー

「卒業生『五三会』を講師とした業界研究会」開催報告

2025年度 「匠会」4年 小田 成菜



講師陣と質疑応答の様子



各業界の連関や業務内容の紹介

五三会の学生会「匠会」では、在学生の就職活動を支援することを目的として『チャレンジアップセミナー』（卒業生『五三会』を講師とした業界研究会）を毎年開催しています。1・2年生は授業「デザインスタディ」の一環として実施しており、3年生は就職活動の当事者として参加しました。様々な分野で活躍されている当会の先輩4名の方を講師にお招きし、仕事の内容や特徴、やりがい、苦労などについてお話しいただきました。

今年度は、近年の就職活動早期化に対応して開催時期を早め、講師の先輩方4名と匠会の学生、先生方がデネブホールに集まり実施しました。多様な建築業界への理解を深め、自由に質疑応答ができるよう、それぞれの講師の方に質問する形式をとりました。

日時 会場	2025年7月18日（金）
	「業界研究会」 13:15-14:55（100分） 場所：広島工業大学 三宅の森Nexus21 1階 デネブホール 対象者：建築デザイン学科 1・2・3・M1年生 主催：建築デザイン学科 協力：建築・環境系学科同窓会「五三会」、学生会「匠会」

対象学生	1年生：137名、2年生：121名、 3年生：116名、4年生：10名 計384名
------	--

講師	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建築行政 佐藤 孝志：環境デザイン学科 2002年卒 広島県土木建築局 営繕課 新病院整備グループ 主査 ■ ハウスメーカー 田村 ことば：環境デザイン学科 2018年卒 ドヒハウス株式会社 ■ デベロッパー 藤 孝紘：環境デザイン学科 2019年卒 広島電鉄株式会社 不動産事業本部 不動産営業部 開発課 ■ 設計事務所 中川 祐輔：環境デザイン学科 2021年卒 株式会社K構造研究所
敬称略 順不同	



講師の先輩方への自由質問タイム



チャレンジアップセミナーに参加して ～参加した学生の感想～

■実際に働いている方からそれぞれの業界について話が聞けたので、いい経験になった。■施工管理は厳しいというイメージを持っていたけれど、女性も活躍しているということを知って興味を持つことができた。■自分の就職に対しての視野が広がった。■自分が今まで持っていた各業界の印象が変わり、進路について考えることができた。■質問コーナーで自分が気になっている業界のことが知れたのでよかった。■会社のホームページだけではわからないことまで聞けたのでよかった。■自分自身の進路を明確にすることができた。■講演会を終えて、将来講師の方のように社会で活躍したいという気持ちが彷彿としてきた。（これまでの参加者の感想より抜粋）

建築見学会

開催報告

2025年度 「匠会」4年 井上 拓海



大屋根リング前での集合写真



エントランスゲート前での集合と注意事項の伝達

匠会では毎年度、建築デザイン学科の全学年を対象に様々な建築物を見て回る「建築見学会」を開催しています。例年はバスで中国地方の建築を訪れていますが、今回は5年に一度の万博が日本で開催される貴重な機会を活かし、建築をはじめ幅広い知見を得るため大阪を訪れました。

今回は建築見学会として大阪・関西万博の大屋根リング、パビリオンを見学しました。匠会の企画として、また発展トラック学生の要望としても「万博を見学したい」という声が多く寄せられたことから今回の実施に至りました。

万博ということで通常と異なる形式となりましたが、一定の募集期間を設けて有志により参加者を募り、会場にかかる費用の一部助成という形式をとりました。現地では建築や空間構成に関する学びだけでなく、各国が発信する最新技術や流行、そして伝統文化に触れることができ、大変有意義な体験となりました。

日時

2025年9月4日（木）
10：50～17：00（現地集合・現地解散）

見学場所・プログラム

10:50 会場東ゲート前集合
11:00～ 入場
12:00～ 集合写真撮影
12:30～ 大屋根リング、パビリオン見学
17:00頃 各自解散

参加者

【発展トラック】9名
【一般トラック】14名
内訳：1年生：3名
2年生：4名
3年生：4名
4年生：11名
大学院生：1名
【教員】4名
計27名



見学会パンフレット



熱気溢れる会場の様子



大屋根リングを体験する学生たち

建築見学会に参加して ～参加した学生の感想～

- こういう会に初めて参加したが、多くの建築をじっくり見れて、充実した1日になったのでとても良かったです。
- たくさんの仲間と名建築を見ることでいつもと違う見方ができました。 ■ 雑誌に載っている建築空間を実際に体験でき、建築はやはり生で感じるものだと思います。 ■ 建築見学会という企画に参加して、学ぶことがたくさんありました。参加できて良かったです。
- 他学年の交流もあり、すごく充実した日でした。 ■ 五三会及び匠会の先輩方、ありがとうございました。（参加者の感想より抜粋）

開催報告

2025年度 「匠会」4年 高田 莉緒



学科展示会場



模型と動画によるゼミ活動紹介

工大祭では、五三会 学生部会「匠会」の企画運営により毎年、建築デザイン学科の学科展示を開催しています。

この展示会は、各研究室の研究内容や模型作品を展示し、工大祭に来ていただいた一般の方や他学科の学生、これからゼミ配属される本学科の学生に、学科や研究室の活動を発表することを目的としています。

今年度は2024年4月に新しくリニューアルオープンしたNexus 21 4階のラウンジを使用して開催したことで、約500名と、多くの方に来場していただきました。



別荘プロジェクトの模型とパネル展示

日時	2025年11月2日 [土] 10:30~16:00 ・3日 [日] 10:30~16:00
会場	広島工業大学 三宅の森 Nexus21 Nexus for. ラウンジスペース
展示内容	<p>《上野研究室》研究ポスター A2 パネル 4 枚、模型 S=1/50 模型 3 つ、ゼミ紹介動画 モニター再生</p> <p>《河田研究室》コンペ作品 A1 パネル 1 枚</p> <p>《木下研究室》ゼミ活動ポスター A1 パネル 2 枚</p> <p>《杉田洋研究室》「ゼミ活動動画」モニター再生</p> <p>《鈴木研究室》卒業設計作品 模型 5 つ、色紙 1 枚、プレゼンテーションボード A4 プリント 6 枚</p> <p>《宋研究室》ゼミ活動研究ポスター A1 パネル 1 枚</p> <p>《高田研究室》研究ポスター A1 パネル 2 枚</p> <p>《平田研究室》「KINYALAB 別荘プロジェクト」A4 冊子 5 枚、S=1/100 模型 5 つ、A1 パネル 1 枚、その他設計プレゼンテーションボード A1 パネル 2 枚</p> <p>《森研究室》ゼミ活動(実験・結果)ポスター A1 パネル 2 枚、模型 2 つ</p> <p>《森田研究室》「ゼミ活動作品(木製皿、椅子)」計 7 作品、A1 パネル 1 枚</p> <p>《光井研究室》研究紹介・活動ポスター A1 パネル 2 枚、模型 1 つ</p>
順不同	



軸組模型の展示



ハウスメーカー連携プロジェクト

学科展を開催して ～担当者の感想～

- ・ 学科全体の紹介と、各研究室の特色が出た展示内容だった。
- ・ 模型や椅子といった展示が増え、専門的な内容が分からない人にも楽しんでもらった。
- ・ 来場者の質問に、説明担当の学生が答えることができた。
- ・ 会場の準備、当日の受付は担当研究室の協力により、問題なく進めることができた。
- ・ 次年度はゼミ紹介だけでなく、「建築デザイン学科とはどのような学科か」といったパネルなどをつくりたい。

建築デザイン講演会

川島 範久 氏 講演



デネブホールでの講演会の様子



講演会の様子

建築デザイン学科では、学生の勉学への意欲を一層向上させるため、世界的に活躍されている方々を講師とした「建築デザイン講演会」を年1回開催することとしています。2020年度からは、授業「デザインスタディ」の一環として組み込まれ、五三会・匠会は後援として開催支援協力を行っています。今年度は「自然とつながる建築」をテーマに、環境工学の知見を活かし多様な建築を手がけてこられた川島範久先生を講師にお迎えしました。

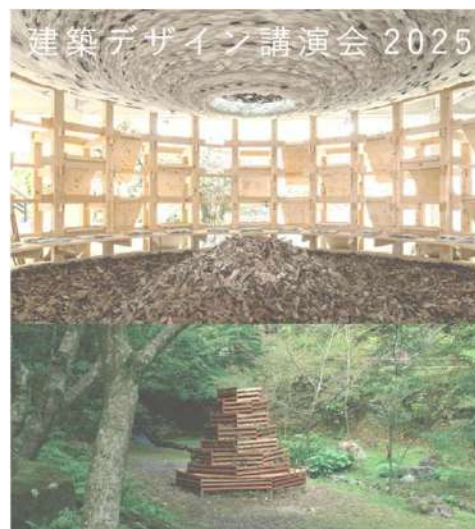
ご講演では、ご自身の建築作品の紹介に加え、現在「ひろしま国際建築祭2025」で展示中のパビリオンに代表される循環型の建築の在り方や、次世代の環境デザイン教育についてご講演いただくことができ、構想からディテールに至るまでなかなか聞くことのできないとても貴重なお話でした。今回の講演内容は、学生にとって大きな影響を与えたとともに、興味・関心を持たれたのではないかと感じます。



質疑応答の様子



翌日にはバーチャルMIDレビューを開催し、ポスターセッション前には五三会によるFree Pizzaをご用意し、講師の先生との交流会を実施しました。



講師：川島 範久
 演題：「自然とつながる建築をめざして」
 日時：2025年11月21日 15:10-16:00
 会場：広島工業大学内 Nexus21 デネブホール

講演会ポスター

日時 会場	2025年11月21日（金） 15:10～16:50	講演 (敬称略)	講師：川島範久（川島範久建築設計事務所）
	広島工業大学 講義棟 三宅の森Nexus21 1階 デネブホール	対象者	1年生：137名、2年生：121名、 3年生：116名、4年生：10名 教員：10名 計394名

講師プロフィール

建築家。1982年神奈川県生まれ。2005年 東京大学工学部建築学科卒業、2007年同大学大学院修士課程修了
 2007～2014年 日建設計勤務、2012年カリフォルニア大学バークレー校客員研究員
 2014～2020年 東京工業大学助教を務め、2016年東京大学大学院博士課程修了、博士（工学）
 2017年 川島範久建築設計事務所を設立し、現在は同事務所代表、明治大学准教授、ノルウェー科学技術大学客員教授

卒業記念パーティー

開催報告

2025年度 「匠会」4年 石井 沙也加



先生方からのメッセージ



ゼミでの懇親



立食・歓談会の様子

■お世話になった、恩師の先生方への感謝の気持ちを伝え、卒業し、社会へそれぞれ飛び立つ学友たちとの思い出を作ることができました。ご卒業、おめでとうございます。



日時	2026年3月21日(土) 19:00~21:00 (18:30開場)
会場	EIGHT Supperclub 広島市中区新天地 1-9 新天地レジャービル 6F
参加者	卒業生・修了生76名、 補助学生5名 教員15名、 五三会2名 合計98名

広島平和祈念卒業設計展2026（通称：ヒロソツ）

広島平和祈念卒業設計展 開催報告

2025年度 「匠会」4年 高田 莉緒

私達広島平和祈念卒業設計展実行委員会は、人類の幸福の空間について広島から卒業設計という行為を通じて発信しようと、今年度も展示会を開催いたしました。この設計展は広島8大学卒業設計展にはじまり、現在では中国地方で建築を専攻する学生が卒業設計作品を出展し、最優秀賞・優秀賞・各審査委員による審査委員特別賞を提供しようとする展示会です。

2025年度は被爆建物である旧日本銀行広島支店にて催され、22日の審査会では公開審査会が審査が行われました。午前中に1次審査、午後から公開による2次審査が行われ、上位12名の学生(うち広工大生2名)によるプレゼンテーションが行われました。



卒業設計展会場



展示会ポスター

日時	2026年2月21日(土)~2月23日(月) 10:00~17:00 (審査会:2月22日(日))
会場	旧日本銀行広島支店 広島県広島市中区袋町5-16
出展校	広島大学/広島工業大学/近畿大学/福山大学/ 安田女子大学/広島女学院大学/ 山口大学/招待校
招待校	穴吹デザイン専門学校/岡山県立大学/ 岡山理科大学/呉高専/島根大学/徳山高専/ 米子高専
受賞作品	出展作品 131作品 ■審査委員特別賞 : 5点 ・末光弘和賞 作品名: うみのもん-瀬戸内海 漁業を支える海上建築の提案- 出展者: 本田のどか (広島工業大学 建築デザイン学科) ■2次審査選出 : 12点 作品名: 日常の中にユートピアを描く 出展者: 片桐かな子 (広島工業大学 建築デザイン学科)

開催報告

五三会 建築設計競技事業委員会



公開審査会の様子



参加者による審査後の記念撮影

課題「豪華な家」

審査員（敬称略）

豪華である、とはどういうことでしょうか。

高級レストランで食べる食事を豪華と考える人もいれば、家庭の食卓で色とりどりの料理が並んでいることに豪華さを感じる人もいます。

イギリスでは良く晴れた日を“ What a gorgeous day ! ”と表現するように、物理的なモノに限らずあるシチュエーションに対して豪華だと考えることもあります。

このように、豪華さは人々の感覚や状況、場所や時間、量や質など、様々な価値観によって変化する多様な概念といえます。

ここではいわゆる豪邸＝豪華な家を意味するものではありません。建築の大小に関わらず、如何にして豪華さはつくられるのでしょうか。今の時代に生きる皆さんにとっての豪華な家を提案してください。

※敷地は自由ですが、提案においては周辺環境がわかるようにしてください。



山下 貴成

2002年 東海大学工学部建築学科 卒業
 2005年 東京藝術大学大学院美術研究科
 建築専攻 修了
 2005～2015年 SANAA
 2015年 山下貴成建築設計事務所 設立
 2025年 SYNK(Studio Yamashita & Kang)
 共同主宰



YoungAh Kang

2009年 University of Toronto 建築学部 卒業
 2012～2014年 SANAA
 2016年 Architectural Association School of
 Architecture DRL 修了
 2017年 山下貴成建築設計事務所
 2025年 SYNK(Studio Yamashita & Kang)
 共同主宰

開催概要

応募総数：47作品

■ 提出物

1. 応募案

タイトル、コンセプト、平面図、立面図、断面図、パース、ダイアグラム等、設計意図を表現したものをA1サイズ(594mm×841mm)の用紙1枚にまとめ、事務局へ郵送

2. データ

応募案 (PDF・10MB程度) を応募フォームより提出。

■ 作品提出締切

日時：2025年10月31日（金） 17:00

■ 入選賞金

総額 300,000円

(審査結果と入選作品は五三会ホームページに掲載)

■ 審査方法

公開審査会場での審査員からの質疑を経て決定

- | | | | |
|---------|------|-------|-----|
| ・広島工業大学 | : 33 | ・島根大学 | : 1 |
| ・近畿大学 | : 7 | ・福山大学 | : 1 |
| ・岡山県立大学 | : 3 | ・呉高専 | : 1 |
| ・広島大学 | : 1 | | |

(順不同)

公開審査・表彰式・講演

日時：2025年11月29日（土）

公開審査 13:30～

表彰式 16:00～

場所：オルタナティブスペース・コア

広島市中区基町19-2-448 基町ショッピングセンター内

※五三会ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。

課題『豪華な家』



会場：オルタナティブスペース・コアの様子



模型を駆使したプレゼンテーション



招待講師による講演会



表彰式の様子

五三会では、毎年10月～12月に建築を学ぶ学生の個人、グループを対象に、建築設計競技を実施しています。五三会では、1975年度より学生設計コンペ『五三会建築設計競技』を主催しています。本コンペは、応募者と審査員の双方に議論の場を提供することで、後輩諸氏の育成を計り、広島あるいは建築を舞台に、社会に何か提案できるのではないかといい想い、広島の学生に広く設計コンペへの参加を促したいという願いのもと、当時の同窓会有志によって始められました。

五三会の活動は、2024年5月には日本建築学会 中国支部「第20回中国建築文化賞（人物・団体部門）」を受賞しました。この賞は、「中国地方の建築文化の発展に顕著な貢献が認められる活動」であり、「広く地域文化の発展と建築文化に対する意識の高揚を図る」ことに寄与した活動、団体に贈られる賞です。

本会が50年に亘り「五三会建築設計競技」を開催してきたことが認められた受賞です。本設計競技は全国でも学生コンペの先駆けとなるもので、また全国的にも珍しい大学同窓会が主催するコンペとして認知されてきました。

第52回建築設計競技では審査員に山下 貴成さんとYoungAh Kangさんの2名をお迎えし「豪華な家」を課題に実施いたしました。公開審査は、基町ショッピングセンターのイベントスペース「オルタナティブスペース・コア」で開催しました。

中国地方における学生コンペという原点回帰を図り、募集対象を中国地方で建築を学ぶ建築学生と限定しました。47作品の応募があり、優秀賞には母校の学生の作品が選ばれました。これからも競い合うことによる「広工大建築」の活躍、評価の向上に期待します。

匠会 連動企画：「表紙絵デザインコンテスト」



-あなたのイラストが冊子の表紙に-
あなたの力作で、表紙を飾ってみませんか？

- 募集要項
B5 サイズ
(182mm×257mm)
縦使い
- 応募締め切り
2026年1月15日(木)
- 賞品
クオカード(10,000円)

「豪華を編む」
石井 沙也加
(広島工業大学 4年生)

2020年度から毎年発刊している「五三会建築設計競技 作品集」の表紙絵に対して、2022年度からは匠会でデザインコンテストを企画し、学生からデザイン案を募集しています。

本冊子は、在学中の全学生の他、オープンキャンパスなどでの学内イベントで高校生や保護者の方へも配布されます。

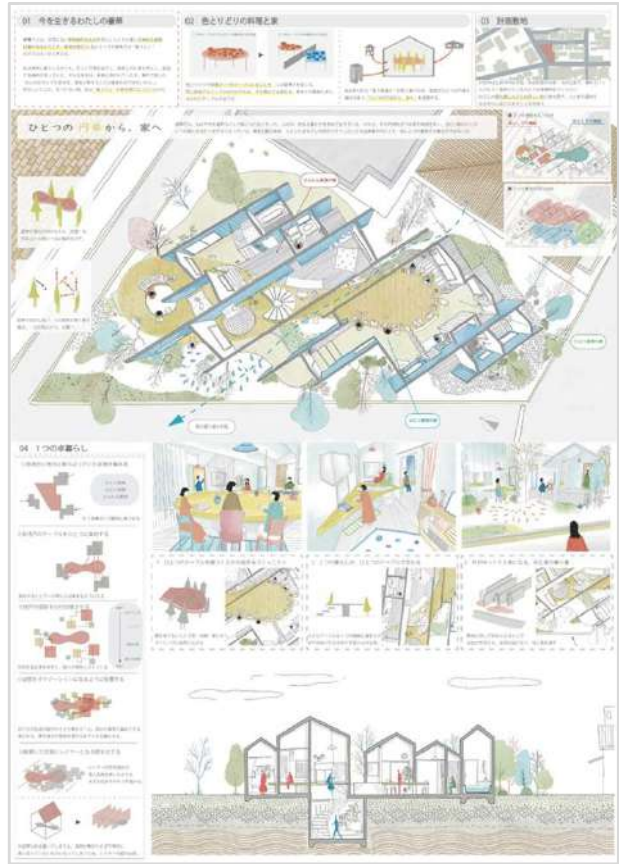
最優秀賞 (1作品)

都市を内包する住宅 土屋優希、長野耀、
高橋遼、濱本悠伽、浦川良維 (近畿大学)



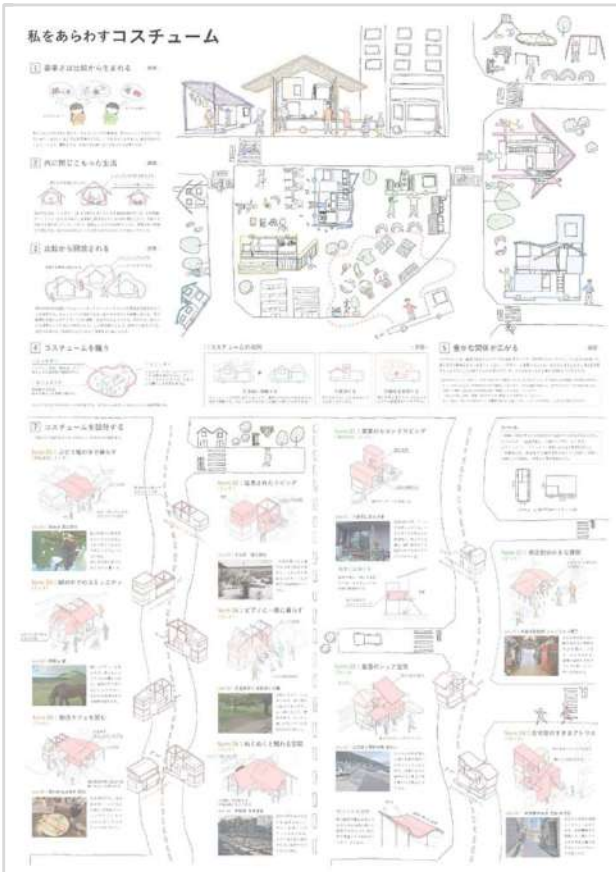
優秀賞 (1作品)

ひとつの円卓から、家へ
小西美海 (広島工業大学)



審査員賞 (山下賞) (1作品)

私をあらわすコスチューム
小田優美、本田のどか (広島工業大学)



審査員賞 (カン賞) (1作品)

みんなの家 屋富祖せりあ、柳原翼、
中畑遥暉 (広島工業大学)



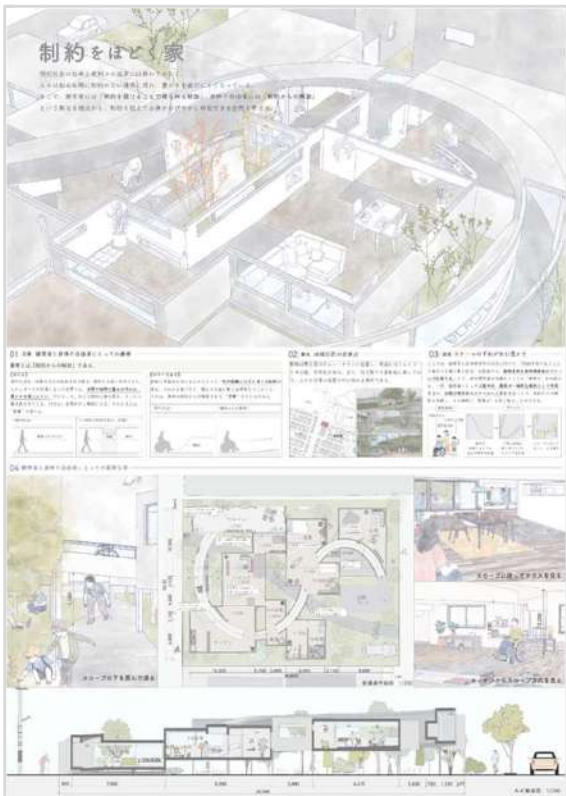
佳作 (5作品)

溢れる家具から背伸びする暮らし
 殿村桃果、小島宗也、小西愛悠、
 牧野穂夏 (近畿大学)



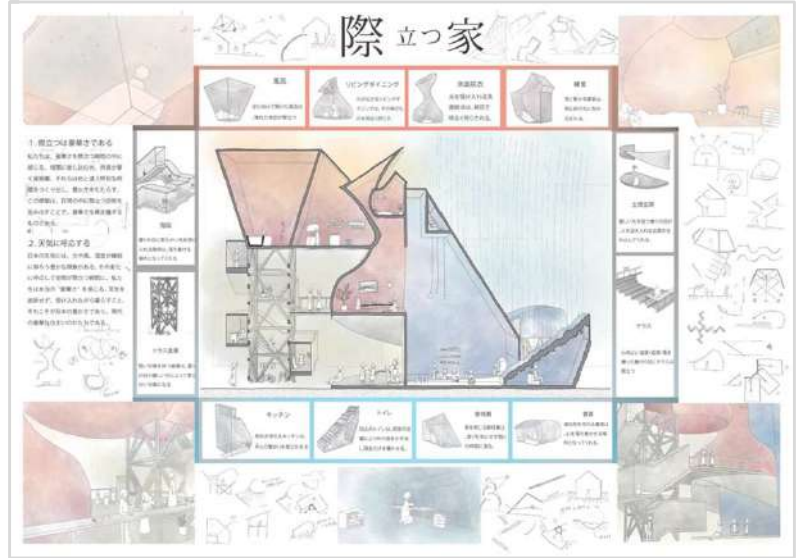
制約をほどく家

石井杏奈、堀部孔太郎、山本ゆめ、
 横関竜弥 (近畿大学)



際立つ家

村上寛明、岡本珠羽、國司蒼真 (広島工業大学)



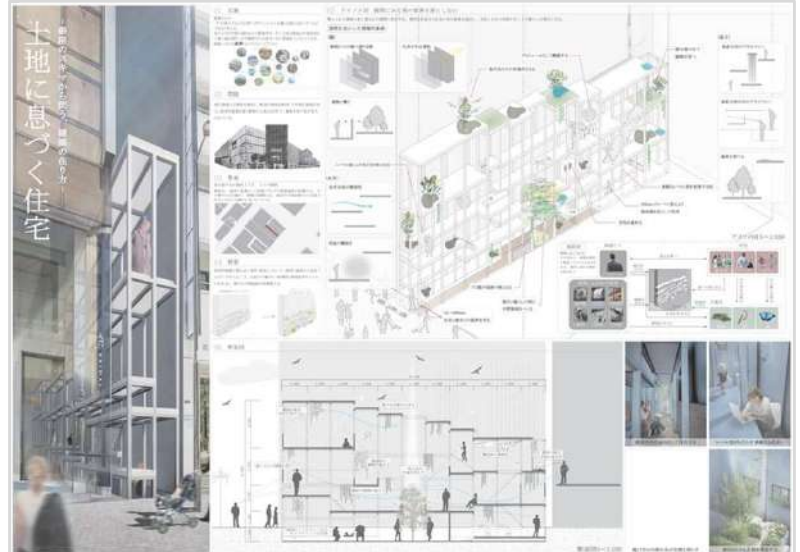
チカクするカンカク

山本彩世 (広島工業大学)



土地に息づく住宅

重光真広、和才竜士、山中祥、山形歩夢 (近畿大学)



後略：受賞作品等の情報は五三会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

第50回を迎えた五三会建築設計競技の取り組みは、日本建築学会 第20回 (2023年度) 中国支部 建築文化賞を受賞しました。

開催報告

環境学部 建築デザイン学科



教室に集う卒業生・修了生



卒業生・修了生へのメッセージ



卒業証書・学位記の授与

■ 鶴記念体育館での学位記授与式後、
建築デザイン学科での手交が執り行われました。

ご卒業おめでとうございます

日時	2026年3月21日（土） 10：00～
会場	広島工業大学 鶴記念体育館 2階アリーナ 広島工業大学 三宅の森 Nexus21 Nx-805
修了生	大学院 工学系研究科 博士前期課程 環境学専攻 修了生 6名
卒業生	環境学部 建築デザイン学科 卒業生 90名



2025年度 五三会学生大賞 受賞者

五三会顕彰制度委員会

■ 賞の内容・対象者

- 修了年度における工学系研究科環境学専攻の大学院生のうち、その年度において優秀と認められる修士論文・修士設計
- 卒業年度における建築デザイン学科の学生のうち、その年度において優秀と認められる卒業論文・卒業設計・卒業制作

修士論文

白砂 優羽（光井 周平 研究室）
広島城木造天守の構造特性に関する研究

卒業論文

藤井 康千嘉（森 健士郎 研究室）
構造教育のDXに向けた研究
～grasshopperと構造シミュレーションを用いた
パラメトリック構造設計手法の整備～

安達 陽希（宋 城基 研究室）
都市型建築物に隣接する建物の距離と高さおよび
組み合わせの違いによる太陽光発電システムの発電量の検討

歌田 楓佳（上野 友輝 研究室）
フォトグラメトリによる広域3Dデータの比較研究
-呉市豊町御手洗地区を対象として-

卒業設計

屋富祖 せりあ（上野 友輝 研究室）
Re-Cycle 車社会から自転車社会へ

卒業制作

澤 真叶（森田 秀樹 研究室）
床の間に用いる新たな組子の提案



五三会 記念事業

開催報告： 祝！五三会創立50周年記念パーティー

五三会では、同窓生が一堂に会して退職された先生方や大学関係者をお招きし、5年に1回の記念事業としてパーティーを開催しています。**2023年は、1973年に五三会が設立されてから50周年という節目の年でした。**同窓生、恩師約100名を迎え、また、ご来賓の皆様からたくさんのお祝いの言葉を頂戴いたしました。学生部会 匠会の在学学生によるキャンパスライフ紹介なども好評を得るなど、盛会のうちに終わることができました。

日時	2023年8月26日（土） 18：00～19：30	
会場	ANAクラウンプラザホテル広島 3階 オークキッド ※コロナ対策の為、着席形式での開催	
参加者	ご来賓	11名
	OB先生方	6名
	現役先生方	11名 (内:ご来賓1名)
	卒業生	82名
	在学生(匠会)	8名
合計	117名	



大学歌の合唱



来賓席

卒業後も、社会の各分野で活躍している先輩・同期・後輩との結びつきを強め、各地域や職場での交流の援助やお互いの啓発を促進しています。



東京



近畿



「五三会」は、いろいろな社会の機構のもとに所属した人間がそれぞれの知識を持って集まり、新しい人間関係の中から次の新しい社会を知り、お互いに啓発し合う会なのである。ぜひとも、大きな世界をひろげようとして、この会をどんどん活性化して行きたい。

「五三会の生立ち」より

広島



卒業後も「五三会」記念事業や毎年開催される交流会・各支部事業などで親睦を深めています



五三会創立40周年記念パーティー



同左 先生方にエールを送る



懐かしい学歌を斉唱



五三会東京支部 懇親会

【第1章 総則】

第1条 本会は、広島工業大学工学部建築学科、その後学部学科改組により設置された建築・環境系学科（以下、「建築・環境系学科」という。）の同窓会組織であり、名を「五三会」（いつみかい）と称する。

第2条 本会は、本部を広島工業大学内に置く。また、総会で必要と認められた時は支部を置くことができる。

第3条 本会は、会員相互の交流を促し、かつ母校建築・環境系学科の発展に貢献することを目的として活動する。

第4条 本会は、前条の目的達成のため次の活動を行う。

- 1 集会
- 2 会員相互の連絡並びに共助に関する活動
- 3 活動情報の提供及び会員名簿の整備
- 4 環境学部に対する精神的・物理的援助
- 5 母校に対する精神的、物質的援助
- 6 その他本会の目的達成に必要な活動

【第2章 会員】

第5条 本会は、次の者を以て組織する。

- 1 正会員 広島工業大学建築・環境系学科卒業生(大学院を含む)のうち会費を納入した者
- 2 準会員 正会員以外の広島工業大学建築・環境系学科卒業生(大学院を含む)
- 3 学生会員 広島工業大学建築・環境系学科在学生(大学院生を含む)のうち会費を納入した者
学生会員は、卒業をもって正会員となる
- 4 特別会員 母校建築・環境系学科教職員及び旧教職員
- 5 名誉会員 本会の発展に貢献し、名誉会員にふさわしいと総会で認められた者

【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

- 1 名誉会長 1名
- 2 会長 1名
- 3 副会長 4名以内
- 4 幹事長 1名
- 5 副幹事長 4名程度
- 6 書記 2名
- 7 会計担当 2名
- 8 監査役 2名
- 9 幹事 若干名

第7条 役員は、次の方法により選任する。

- 1 名誉会長は総会において推す
- 2 会長・副会長・幹事長・副幹事長・書記・会計担当・監査役は総会において正会員の中から選任する
- 3 幹事は総会において正会員の中から委嘱する
また、支部及び学生会を置くときは、その年度の正副代表の地位にあるものに委嘱する

第8条 役員はそれぞれ次の役割を担う。

- 1 会長 本会を代表し会務を総括する
- 2 副会長 会長を助け事故ある時は代理する
- 3 幹事長 会務を主宰する
- 4 副幹事長 幹事長を助け事故ある時は代理する
- 5 書記 書記事務を担当する
- 6 会計担当 会計事務を担当する
- 7 監査役 会計及び活動を監査する
- 8 幹事 会務を分担して実行する

第9条 役員の任期は一か年とし、再任をさまたげない。
役員に欠員が生じた時は、役員会に諮り補充するものとし、後任者の任期は前任者の残り期間とする。

【第4章 顧問・相談役】

第10条 本会に顧問を若干名置く。

- 1 顧問は総会において適任者を委嘱する
- 2 顧問は会の諮問に応じる

【第5章 会議】

第11条 本会の会議は、定期総会、臨時総会、役員会、委員会及び学生会とする。

第12条 総会は最高の議決機関とし、毎年度1回開催する。
臨時総会は役員会が必要と認められた時、会長が召集し開催する。

第13条 総会では次の事項について審議、決定する。

- 1 会則の改正
- 2 決算及び予算
- 3 支部及び学生会の設置
- 4 委員会の組織
- 5 その他緊急事項への対処

第14条 役員会は、会長が認められた時召集し、次の事項について検討、決定する。

- 1 総会に附議する事項の案
- 2 本会の運営に関する諸事項
- 3 その他緊急事項への対処

第15条 委員会は必要に応じて役員により組織し、また、学生会は必要に応じて学生会員により組織し、第4条に掲げる諸活動を行う。委員会は、参加費を徴する活動を行う時は、その趣旨に照らして各会員の参加費を減免することができる。

第16条 会議の議決は、出席者の過半数をもって決定し、賛否同数の時は議長がこれを決定する。

【第6章 会計】

第17条 本会活動の経費は会費、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

- 1 正会員となろうとする者は、入会時に終身会費15,000円を納入しなければならない。
- 2 建築・環境系学科学生は、入学時に、正会員終身会費を前納することができる。
- 3 本会に学生会を置く時は、当該学生会活動のための基金を設けることができる。

第18条 この会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

【第7章 委任事項】

第19条 この会則に定めのあるもののほか、必要な事項は役員会においてこれを定める。

【付則】

- 1 本会則は、2016年度から施行する。
- 2 旧会則で終身会費を納入し正会員であった者は、本会則における正会員に移行する。
- 3 2016年3月及びそれ以前の卒業生は、入会時における終身会費10,000円の納入をもって正会員とする。
- 4 2010年～2015年に建築・環境系学科に入学し、これを卒業した者は、入会時における終身会費12,000円の納入をもって正会員とする。

2025年度「五三会」収支決算報告

五三会 2025年度 収支決算報告 (2026年3月31日現在)

2025年4月1日～2026年3月31日

■収入の部

単位 (円)

科目	小科目	予算	金額	摘要
繰越金		4,601,878	4,601,878	
	繰越金	4,601,878	4,601,878	
活動収入		2,575,000	2,485,000	
	卒業生会員会費 (1名)	100,000	10,000	振込手数料は五三会負担
	新入学生会員会費 (137名)	2,055,000	2,055,000	2025年度 入学・転学者137名中137名分
	広告料	420,000	420,000	2025年度分HPバナー広告収入 (8社) 2025年度コンパ 協賛金300,000円を含む
雑収入		0	2,519	
	利息収入	0	2,519	普通口座
合計		7,176,878	7,089,397	

■支出の部

単位 (円)

科目	小科目	予算	金額	摘要
管理費		315,000	269,466	
	会議費	180,000	174,380	会場費等
	バイト費	60,000	58,860	名簿作成費
	金融機関手数料	5,000	2,536	
	雑費	70,000	33,690	印刷費、郵送費、振替口座通知票等
活動費		1,850,000	1,495,901	
	広報費	150,000	117,300	2025年度ホームページ管理費、卒計展支援
	広報広告活動費	50,000	11,000	2025年度ホームページ改善費
	デザイン活動費	950,000	850,283	設計競技費
	企画活動費	30,000	4,540	ガイダンス・セミナー出張経費
		100,000	50,000	支部助成金 (東京支部)
	交流事業活動費	150,000	64,000	全体交流会
	学生大賞記念品等	70,000	50,778	2025年度 学生大賞 (4年生/6名)
		50,000	48,000	2025年度 在学生懸賞費 (1～3年生)
	学生会助成金	300,000	300,000	匠会配分金
予備費		150,000	108,000	
	予備費使用	150,000	108,000	謝恩会祝儀、在学生懸賞費、支部遠征費
積立金		300,000	600,000	
	記念事業積立金	300,000	600,000	
繰越金		4,561,878	4,616,030	
	繰越金	4,561,878	4,616,030	
合計		7,176,878	7,089,397	

【第1章 総則】

第1条 本会は、広島工業大学環境学部環境デザイン学科及び建築デザイン学科合同学生会 匠会（以下、本会という。）と称する。

第2条 本会は、広島工業大学建築・環境系学科同窓会「五三会」の学生会とする。

第3条 本会は、会員の資質を向上させ、会員相互の交流を促し、加えて環境学部の発展に貢献することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的達成のため次の活動を行う。

- 1 集会
- 2 研修等の学習機会及び修学成果の発表機会等の提供
- 3 会員相互の連絡及びに共助に関する活動
- 4 環境学部に対する精神的・物理的援助
- 5 その他本会の目的達成に必要な活動

【第2章 会員】

第5条 本会は、次の者を以て組織する。

- 1 学生会員 広島工業大学環境学部環境デザイン学科・建築デザイン学科の在学生在で五三会終身会費を納入した者
- 2 工学部学生会員 広島工業大学工学部の在学生在で五三会終身会費を納入した者
- 3 会員はメールアドレスを会長に届け出なければならない変更した場合も同様とする

【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 2名以内
- 3 会計担当 2名以内
- 4 会計監査 2名以内
- 5 書記 2名以内
- 6 庶務 3名以内

第7条 役員は次の方法により選任する。

- 1 各役員は、学生会員の中から候補者を募り、総会において選任する。
- 2 会計監査の一人は、五三会監査役をもってあてる

第8条 役員は次の役割を担う。

- 1 会長 本会を代表し会務を総括する
- 2 副会長 会長を助け会長に事故ある時は代理する
- 3 会計担当 会計事務を担当する
- 4 会計監査 会計を監査する
- 5 書記 書記事務を担当する
- 6 庶務 種々雑多な事務を担当する

第9条 役員の任期は一か年とし、再任をさまたげない。役員に欠員が生じた時は、役員会に諮り補充するものとし後任者の任期は前任者の残り期間とする。

【第4章 顧問・相談役】

第10条 本会に顧問・相談役を置く。

- 1 顧問は、環境デザイン学科、建築デザイン学科主任教授及び五三會会長とする
相談役は4年次チュータとする
- 2 顧問・相談役は諮問に応ずる

【第5章 会議】

第11条 本会の会議は、定期総会・臨時総会及び役員会とする。総会はインターネット等通信メディアを利用して開催することも可能とする。

第12条 定期総会は本会の最高決定機関であり、毎年度1回開催する。臨時総会は、役委員会が必要と認めるとき会長が召集し開催する。

第13条 総会では次の事項を決定する。

- 1 会則の改正
- 2 予算及び決算
- 3 役員の改選
- 4 その他重要な事項への対処

第14条 役員会は会長が認めた時召集し、次の事項について検討、決定する。

- 1 総会に附議する事項の案
- 2 本会の運営に関する諸事項
- 3 内規の制定及び改正
- 4 その他緊急事項への対処

第15条 会議の議決は、参加者の過半数をもって決定し、賛否同数の時は議長がこれを決定する。

【第6章 会計】

第16条 本会活動経費は五三會会費配分金、寄付金及び大学業務委託料等のその他収入をもってあてる。

- 1 五三會会費配分金は、五三會から毎年度配分を受ける本会役員は、新入生入学時五三會による会費徴収事務に協力する
- 2 この会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる
- 3 その他の会計事務については別に定める会計細則により行う

【第7章 委任事項】

第17条 この会則に定めのあるもののほか、必要な事項は役員会においてこれを定める。

【付則】

- 1 本会則は、2019年4月1日から施行する。

2025年度「匠会」収支決算報告

匠会 2025年度 収支決算報告 (2026年3月31日現在)

2025年4月1日～2026年3月31日

■収入の部

単位 (円)

科目	小科目	予算	金額	摘要
繰越金		¥724,812	¥724,812	
	匠会繰越金	¥724,812	¥724,812	2024年度分
五三会より		¥300,000	¥300,000	
	五三会学生部会配分金	¥300,000	¥300,000	
活動収入		¥660,000	¥523,000	
	匠会建築見学会	¥40,000	¥0	
	広島卒業平和折念卒業設計展	¥20,000	¥3,000	
	謝恩会費	¥600,000	¥520,000	学生5,000円×78+お祝い金
雑収入		¥0	¥923	
	利息収入	¥0	¥923	
合計		¥1,684,812	¥1,548,735	

■支出の部

単位 (円)

科目	小科目	予算	決算	摘要
管理費		¥60,000	¥880	
	会議費	¥10,000	¥0	
	交通費	¥30,000	¥0	大学内開催のため
	事務費	¥20,000	¥880	印鑑・ファイル・封筒・靴代
活動費		¥1,280,000	¥1,013,497	
	卒業設計・論文展	¥10,000	¥0	未実施
	匠会建築見学会	¥200,000	¥198,500	大阪・関西万博チケット代、交通費
	オリゼミ協力学生参加費	¥0	¥0	大学の経費のみで運営
	学生交流会	¥80,000	¥50,265	開催経費(飲食代)
	業界研究会	¥10,000	¥596	開催経費(お茶代)
	建築デザイン講演会	¥10,000	¥0	学科経費により実施
	工大祭 学科展示	¥10,000	¥0	支出なし
	広島卒業平和折念卒業設計展	¥80,000	¥91,999	設営代・模型搬入搬出代・備品代・交通費
	卒業記念パーティー	¥800,000	¥623,137	会場費・花束代
	五三会交流会	¥40,000	¥39,000	参加費補助・交通費
	五三会設計競技・ 表紙絵デザインコンテスト	¥10,000	¥10,000	
	予備費	¥30,000	¥0	
繰越金		¥344,812	¥534,358	
	繰越金	¥344,812	¥534,358	2026年度分
合計		¥1,684,812	¥1,548,735	

建築・環境系学科と「五三会」のあゆみ

建築・環境系学科		五三会	
1965年(S40) 4月	工学部 建築学科 開設		
1967年(S42) 3月	3号館(製図室) 竣工		
1969年(S44) 3月	建築学科 一期生 卒業	1969年(S44) 3月	一期生 卒業
		1973年(S48) 8月	五三会 設立
		10月	会報誌 特別号 発刊
		1974年(S49) 3月	会報誌 第1号 発刊
		5月	第1回 五三会総会 開催
		1975年(S50)	第1回 設計競技 開催
1980年(S55) 1月	新3号館(建築棟) 竣工	1981年(S56) 3月	会報誌 名簿合併号 発刊
		1982年(S57)	終身会費に変更
1986年(S61) 4月	建築学科 コース制導入 ・デザインコース ・エンジニアリングコース	1984年(S59)	五三会 近畿支部 設立 第10回 記念設計競技 開催 [審査員:伊東豊雄氏]
1993年(H5) 4月	工学部 建築学科 募集停止 環境学部 環境デザイン学科 開設 工学部 土木工学科 建築工学コース 増設	1994年(H6) 5月	建築学科 創立30周年・ 五三会 創立25周年記念祝賀会 [広島全日空ホテル] 記念誌「時空の匠」・卒業生名簿 発刊 第20回 記念設計競技 開催
1997年(H9) 3月	同上 新学科 一期生卒業	1997年(H9) 4月	第29回 五三会懇親会(創立29年) [メルパルク広島]
4月	工学部 土木工学科を改称 工学部 建設工学科(建築工学コース)		
2000年(H12) 3月	工学部 建築学科 廃止	2001年(H13)	ホームページ 試験運用開始
		2003年(H15)	第30回 記念設計競技 開催 ホームページ 本格運用開始
2004年(H16) 4月	環境デザイン学科 コース制導入 ・建築デザインコース ・福祉住居インテリアコース ・環境マネジメントコース	2004年(H16) 6月	五三会 創立35周年記念パーティー [リーガロイヤルホテル広島]
2006年(H18) 4月	学部学科の大きな改組転換 環境学部 環境デザイン学科(既設) 地域環境学科 開設 工学部 建築工学科 開設	2006年(H18) 4月	広島工業大学同窓会 創立40周年 記念式典・懇親会 [広島サンプラザ] 五三会 東京支部 設立
2010年(H22) 3月	同上 新学科 一期生卒業	2008年(H20) 3月	会報誌 第35号 発刊(以降休刊)
4月	環境学部 地域環境学科 募集停止	2009年(H21) 5月	五三会 創立40周年記念パーティー [リーガロイヤルホテル広島]
2011年(H23) 4月	広島工業大学 創立50周年	2011年(H23) 4月	広島工業大学 創立50周年
5月	工学部 建設工学科 廃止	2013年(H25) 5月	卒業45周年 五三会懇親会 [三宅の森Nexus21 LEAF GARDEN] 第40回 記念設計競技 開催 [審査員:五十嵐淳氏]
2014年(H26) 5月	環境学部 地域環境学科 廃止	11月	
2016年(H28) 2月	建築系学科 設立50周年記念式典・祝賀会 [リーガロイヤルホテル広島]	2016年(H28) 5月	建築学科 設立50周年 広島工業大学同窓会 創立50周年記念式典 懇親会 [ホテルグランヴィア広島]
4月	環境学部 建築デザイン学科 開設 環境学部 環境デザイン学科 募集停止	2018年(H30) 3月	第50期生卒業
		5月	祝!卒業50期・五三会創立45周年記念事業 記念パーティー[リーガロイヤルホテル広島] 記念誌「時空の匠Ⅱ」発刊
2020年(R2) 3月	同上 新学科 一期生卒業	11月	第45回 記念設計競技 開催 [審査員:村上徹氏]
		2023年(R5) 8月	五三会創立50周年記念パーティー [ANAクラウンプラザホテル広島]
		2026年(R8) 3月	第58期生卒業
		4月	第62期生入学

2023年4月に五三会創立50周年記念事業によりリニューアルした「五三会」HPへアクセス!! 一万人を超える先輩たちが支えています。
<https://www.itsumikai.jp>



五三会
ITSUMIKAI

五三会について

匠会について

活動レポート

建築設計競技

栄誉賞

学生大賞

学生部会「匠会」情報はこちらから



新着記事

同窓会記念誌「時空の匠II」をダウンロードしてみよう!
広島工業大学 建築・環境系学科の歴史を振り返ることができます

 <p>広島工業大学 建築・環境系学科同窓会 いつみかい 五三会 祝! 卒業 50 期・五三会 創立 45 周年 記念パーティー</p>	 <p>五三会記念誌 時空の匠II</p>	 <p>第48回五三会建築設計競技 「付加価値のある家」</p>
2018年に開催された記念パーティーの報告と写真です。次回記念事業の開催は2023年の予定です。	2018年に制作された記念誌の情報です。卒業生・在学生はデータダウンロードが可能です。	2021年度に開催された五三会コンペの開催報告です。過去の受賞作品照会もこちらから。

📄 記念誌ダウンロード案内

記念誌「時空の匠II」のPDFデータのダウンロードには、パスワードが必要です。
パスワードは、五三会にメールアドレス登録された方へ、配信しています。(2018年6月25日 配信)
学科在学生の皆さんは、学生番号とお知らせしているパスワードを入力してダウンロードしてください。

[記念誌ダウンロードページへ進む](#)

学科在学生の皆さんは
学生番号とパスワードを入力して
ダウンロードしてください

広島工業大学 建築・環境系学科同窓会「五三会」
事務局：広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科
〒731-5193 広島市佐伯区三宅二丁目1-1
TEL (082)921-3121(代) Email: info@itsumikai.jp
HP (<https://www.itsumikai.jp>) は右のQRコードからアクセス

